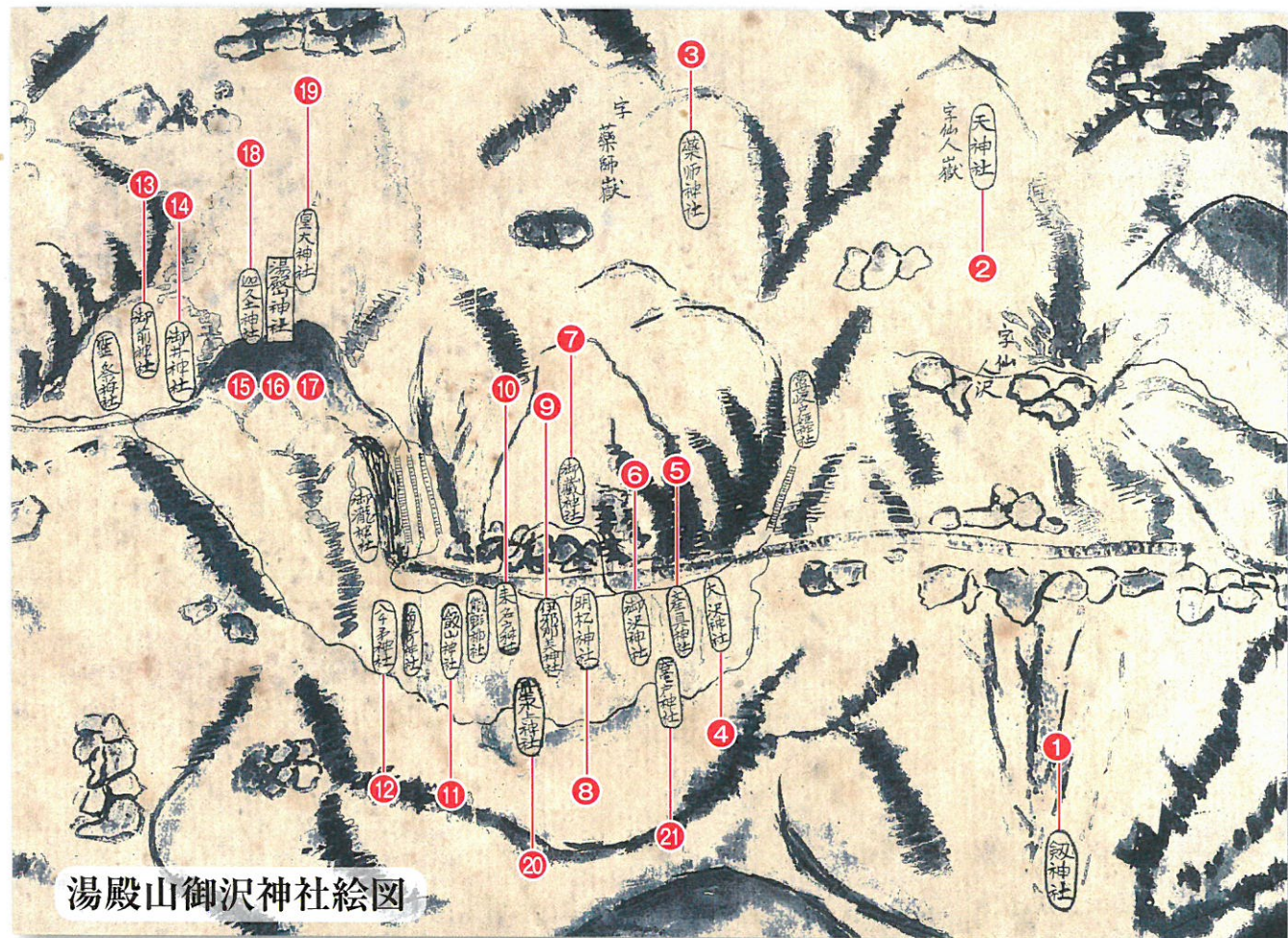




# 湯殿山 御沢仏参拝

生まれかわりの  
道を巡り  
湯殿山霊場へ  
御沢駆けを  
擬似体感

かつて仙人沢からの参拝者は御沢を駆けて本宮へ御参りしていました。御沢内の大自然そのものを神々として拝するもので、参拝できない老人や女性は独特の御沢仏を拝していました。白鷹町塩田行屋に安置されている御沢仏を出羽三山歴史博物館に安置し、御沢駆けを体感できるようにしています。



## 御沢駆け 体感

- ① 緞の権現(明王)-煩惱を焼き尽くす
- ② 仙人権現(大聖仙人)-不老長寿を授与
- ③ 薬師の権現(薬師如来)-現世利益を授与
- ④ 優姥権現-冥界の入口の番人
- ⑤ 十三仏-死出の旅路を守護
- ⑥ 梵天帝釈両部大日大靈権現(仏)-天上界に君臨し仏法護法
- ⑦ 御沢八方八十仏-御沢の仏等
- ⑧ 御蔵大黒弁才天-薬師如来に代わって現世利益を授与
- ⑨ 日月燈明仏-大日如来の元まで路を灯す
- ⑩ 胎内権現(明王)-死者が仏に護られ母の胎内に宿る
- ⑪ 青面金剛童子-鬼病を消滅
- ⑫ 熊野権現-現在・過去・未来を超越して救済
- ⑬ 飯山白衣の権現(明王)-安産を約束
- ⑭ 飯納の権現-火防・除災・怨敵調伏
- ⑮ 愛染明王-煩惱をエネルギーにして悟りへ導く
- ⑯ 御滝大聖不動明王-大日如来のもとへ導く
- ⑰ 御前五身仏(護身仏)-罪穢れを清める
- ⑱ 水波能売権現(水精天)-水の神
- ⑲ 御注連(御秘密)八大金剛童子-御宝前の左側金剛界の巨岩
- ⑳ 御流釈迦文殊普賢菩薩-御宝前の岩肌を流れ落ちる神湯
- ㉑ 仏生池大聖無量寿仏-御宝前の右側胎藏界の巨岩
- ㉒ 御裏三宝荒神(三宝荒神)-御宝前を背後から守護
- ㉓ 大日大靈権現(大日如来)-御宝前(御神体)
- ㉔ 血の池権現(如意輪観音)-女人救済
- ㉕ 御釜の権現(明王)-地獄の湯を管理

●お問合せ 出羽三山神社 Tel.0235-62-2356  
〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向羽黒山33 FAX.0235-62-3956  
URL <http://www.dewasanzan.jp/>



巡るたび、  
出会う旅。東北  
宮城・山形・福島



●やまがた観光キャンペーン推進協議会協賛

# 新型コロナウィルスの 終息と平穏な日常の回復を願って 出羽三山開祖 蜂子皇子 御尊像参拝



十二年に一度の  
御利益と御霊験を  
もう一度



# 【令和四年●特別企画】 平癒と 再生 感謝と祈りを



生まれかわりの道を巡り  
湯殿山霊場へ  
御沢駆けを  
擬似体感



昨年令和三年(2021)は、十二年に一度の「出羽三山丑歳御縁年」にあたり、出羽三山にとって特別な歳であり、この年に御参りすれば、大変な御利益があるとされてきましたが、新型コロナウイルス禍のために、参拝が叶わなかった方が多くございました。そのため、「特別参拝」を令和四年(2022)も引き続き実施いたします。

●会場/ 出羽三山歴史博物館 [羽黒山頂]

●期間/ 令和4年4月29日[金]→11月23日[水]

●公開時間/ 午前9時→午後4時30分(最終受付4時)

●参拝料/ 中学生以上 800円 蜂子皇子御尊像と湯殿山御沢仏御尊像、及び常設展





# 御尊像参拝 蜂子皇子 出羽三山開祖

新型コロナウイルスの  
終息と平穏な日常の  
回復を願って



出羽三山歴史博物館所蔵

御開祖蜂子皇子は、この地に蔓延した疫病を退散し、能除仙と讃えられました。昨年、御尊像が羽黒山頂出羽三山歴史博物館に会し、新型コロナウイルスの終息、平穏な日常の回復、そして崇敬者の皆様の幸福を御祈願致します。

## 華輪山日光寺 御尊像

(かりんざんにっこうじ)



福島県南相馬市に在する日光寺は、明治の初めまで華輪山立石寺日光院と称し、羽黒山の別当寺である宝前院の直末で、別当が大先達を執行するときは駈の役を勤めるほど信頼を受けていました。また当地にあっては、相馬領宇多郡中村城下の羽黒山の末派95ヶ院を束ねていました。しかし明治の神仏分離で羽黒山が神社となったため、天台宗に帰入し日光寺となりました。能除太子の御尊像は寺院が所有する多数の「旧日光院所蔵修験資料」の一つとして、福島県有形文化財に指定されています。

●所在地/福島県南相馬市鹿島区小山田字戸ノ内 518  
●連絡先/0244-46-2675

## 金光山善明寺 御尊像

(こんこうざん ぜんみょうじ)



岩手県遠野市に在する金光山善明寺は浄土宗の寺院で、前身の養安寺は平安時代末期の草創と伝えられる名刹です。江戸時代にはこの地に44ヶ院もの羽黒山の末派修験が在したことから、岩手県に於ける出羽三山信仰の隆盛を伺わせます。しかし、明治5年に発布された修験宗廃止令により修験道での生計を絶たれ、神職に転ずるか帰農せざるを得なくなりました。この蜂子皇子(能除太子)御尊像は、膝裏面の墨書銘よりこの地の末派修験であった華厳院に安置されていたものと思われ、いずれのときにか善明寺へ奉納されたと推測されます。

●所在地/岩手県遠野市大町 2-5  
●連絡先/0198-62-3579

## 高寺山照光寺 御尊像

(こうじざん しょうこうじ)



山形県鶴岡市羽黒町高寺に在する高寺山照光寺は真言宗の寺院です。高寺は西補陀落の里宮で、本宮である西補陀落の雷電磐を雷電神と崇め高寺権現と拝し、里宮をも雷電と呼び、寺号を高寺山照光寺金剛院と号しました。高寺はかつて八方七口の1つでしたが、寛永年間(1624~44)に天宥別当が高寺から川代、西補陀落を経て月山に登る川代口を閉ざしました。一山の修験13坊は羽黒山の末派だったので、羽黒山とともに天台宗に帰入しましたが、学頭坊だけは真言宗を奉じ、現在に至っています。この御尊像は室町時代の作で、鶴岡市の有形文化財に指定されています。

●所在地/山形県鶴岡市羽黒町高寺 76  
●連絡先/鶴岡市堅吾沢の聖徳寺 0235-73-2774  
※4月29日~8月初旬迄

## 寒川山大伝寺 御尊像

(かんせんざん だいでんじ)



新潟県村上市寒川に在する寒川山大伝寺は曹洞宗の寺院で、創建は慶長2年(1597)と古く、北蒲原郡中条町大輪寺の末寺です。康平6年(1063)、八幡太郎義家が安倍宗任討伐にあたり羽黒権現の靈威によるとして、戦勝の報賽に陸奥・佐渡・信濃・越後・出羽の5ヶ国を権現の敷地と定めたとあり、いにしえより新潟県は羽黒山と深い関わりをもっていました。大伝寺に安置される能除太子の御尊像がどのような経緯で寺に祀られるようになったかは不明ですが、本寺のある北蒲原郡には出羽三山と金峰山、鳥海山を信仰する権現講があり、羽黒山の檀所院の布教によって広まったと伝えられています。

●所在地/新潟県村上市寒川 347  
●連絡先/0254-78-2044

## 永光院 御尊像

(ようこういん)



山形県鶴岡市羽黒町高寺に在する永光院は、神仏分離まで羽黒山に属した修験13坊の一院です。高寺は、中世までは衆徒18坊、神人2人、承仕1人を擁し、羽黒山末寺の一つとして真言の法流を総称していました。ときを経て寛永18年(1641)天宥別当が一山を天台宗に改めたととき、13坊は羽黒山に所属して一山体制を維持してきました。明治の神仏分離で衆徒の多くは真言宗の僧籍に転じ、帰農した者は雷電神社の氏子となり神社と寺の維持につとめました。このとき多くの仏像仏具が売却される中、永光院は開祖蜂子皇子の御尊像はじめ、家宝とされてきた仏像仏具を今日に守り伝えています。

※所蔵者が個人のため所在地等の明記は控えさせていただきます。  
※8月上旬~11月23日迄

## 【松例祭の起源】

蜂子皇子は都から五穀の種をもたらし、土地の人びとに農耕を広めた。しかしあるとき、田圃に入った農民が次々と死んでしまうので、皇子は手向村の聖山に籠って祈り続けると、百日目に「悪魔を焼き払え」とのお告げがあった。皇子の教えに従い悪魔に象った大松明を焼き払うと、忽ち疫病は終息した。皇子の修行は今も「松例祭」として大晦日の夜羽黒山上で繰り広げられる。この祭りは「羽黒山の大松明行事」として国の重要無形民俗文化財に指定されている。

### 松例祭 [12月31日]

【主な神事】

- 松聖による綱まき
- 大松明まるき直し
- 綱さばき
- 砂はき渡し
- 験繰行事
- 鳥とび
- 鬼ばね
- 大松明引き
- 国分神事
- 火の打ち替え神事

### 【湯殿山丑の日参り】

古より、縁日は神仏がこの世に縁を持つ「有縁の日」であり、人々が神仏と縁を結ぶ「結縁の日」です。それゆえ、縁日に御参りすると、平常よりも特に功德があるとされ、靈験あらたかです。



### 羽黒山へ

【バスをご利用の場合】  
鶴岡駅から庄内交通バス羽黒山頂行きで50分、終点下車。表参道の石段を登る場合は、同バスで羽黒センター下車。  
【車をご利用の場合】  
山形自動車道鶴岡ICから、鶴岡・羽黒線経由で約13km。庄内あさひICから、約15km。庄内空港から45分。

### 月山へ

【バスをご利用の場合】  
鶴岡駅から庄内交通バス月山8合目行きで約2時間、終点下車(バス運行については庄内交通にお問い合わせ下さい)。徒歩2時間30分~3時間(頂上)  
【車をご利用の場合】  
●山形自動車道鶴岡ICから、鶴岡・羽黒線~月山高原ライン経由で約28km。庄内あさひICから、約30km。庄内空港から2時間。  
●山形自動車道湯殿山ICから、約15km。山形自動車道月山ICから、約13km。庄内空港から山形自動車道経由で1時間。

詳しくは庄内交通のHPをご覧ください。